

# 寒河江市教育委員会会議録

令和4年1月28日 開会

寒河江市教育委員会

令和4年1月28日（金曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席者（5名）

教育長 軽 部 賢

委員 鈴木 淳 一

委員 高橋 まり子

委員 國井 晴彦

委員 鈴木 多鶴子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 佐藤 肇

スポーツ振興課長 小泉 尚

指導推進室長 大竹 純

生涯学習課長補佐 佐藤 陽 一

○ 委員会日程

教育委員会日程

令和4年1月28日（金曜日）

午後1時00分 開 議

寒河江市立図書館視聴覚室

1 開 会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 議 事

なし

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

## 1 開 会 午後1時00分

### ○軽部教育長

それではただ今から、1月の定例教育委員会を始めます。よろしくお願いします。

## 2 議事録の承認

### ○軽部教育長

初めに、前回12月21日の会議録の承認についてお願いします。

(前回の会議録を回覧の上、全出席委員が署名を行った。)

## 3 教育長報告

### ○軽部教育長

ありがとうございました。続いて、教育長報告を行います。

12月22日、10時から、市文化センターで慈恩寺調査検討委員会に出席し、委嘱状交付と教育長挨拶を行っております。

10時30分から、河北町教育委員会を訪問、昼から西川町教育委員会を訪問し、それぞれ教育長と人事異動に向けた打合せを行っております。

12月23日も、朝日町教育委員会と、大江町教育委員会を訪問し同じく打ち合わせを行っております。

15時から、市文化センターで開催された寒河江市歴史文化振興検討委員会に出席しました。文化庁への認可申請スケジュールを2度変更させていただいたことについてのお詫びも含めて、教育長挨拶を行いました。その後、委員長の伊藤清郎先生を座長に、寒河江市文化財保存活用地域計画の内容について、委員会としては最終の検討を行ったところで

12月24日15時から、第76回新型コロナウイルス対策本部会議が行われました。県のレベルの目安の改正に伴って、市の対応の目安の改正及びレベルの設定、感染状況に応じた職員の行動、市の緊急経済対策、市のワクチン接種前倒しなどへの対応等について情報共有を行ったところです。

16時から、非接触型自動水栓完成検査を、第2工区の代表として陵南中学校で行っております。㈱山形環境エンジニアリング事業開発部部长の上村聡様と営業部主任の武田悠平様から出席していただき、18か所について確認を行っております。

12月27日13時30分から、西根小学校にて、理科備品納入検査を行っております。

14時から、非接触型自動水栓完成検査を、西根小学校にて、第1工期の代表ということで行っております。この時は、㈱芳賀水道様から説明をしていただきました。

14時30分、生涯学習課主査と打合せを行って、成人式のコロナ感染防止対策につい

て、市長の指示を受けて再度の検討を行っております。ワクチン接種をしているか、PCR検査の結果確認等について検討を行ったということでございます。

12月28日、午前午後と御用納めのために、地区公民館、図書館に挨拶回りをしております。

12月31日は、2年ぶりになる、慈恩寺の大晦日の花火大会を見てきました。雪の中でしたが、沢山の方が参道を登って花火を鑑賞されていました。市長もすでに来られていて、伊藤副議長、茂木実行委員長さんともお話をさせていただきました。

1月4日10時から、定例課長会議がwebex会議で行われております。市長挨拶では、「壬寅(みずのえとら)」だということで、安定した流れの中でも、しっかり決断していきたいと。職員一人ひとりが市のPR大使でもあるので、大河ドラマを活用してのPRとか、ゼロカーボンシティの環境対策をしっかりやってほしいということでありました。市民の目線に立っていろんな施策を進めてほしいというようなお話もございました。この時はまだ感染がそれほどではなかったのですが、日本全体が増えているということで、第6波が大きな波にならないようお願いしたいということでございました。

10時30分から、2日に御逝去された市史編纂委員長の宇井啓先生を御自宅に弔問しております。

11時30分から、翌日から4回にわたって、「寒河江市立学校のあり方について」答申地区説明会を行うということで打合せを行っております。4回のうち、あとの2回はコロナで中止となりましたが、文化センターと柴橋公民館での2回だけ行っております。

1月5日11時から、東北楽天ゴールデンイーグルス・ジュニアチームに所属する高松小学校6年生の高橋快心君が御両親ともに市長に表敬訪問をしております。スポーツ振興課小泉課長とともに同席させていただきました。

夜に、「寒河江市立学校のあり方について」答申の、第1回地区説明会を市文化センターで開催しております。「答申」の内容をスライドにして、学校教育課長が説明をしました。15名の方が出席されていて、市の人口は減り続けていくので、20～30年先を見通した学校整備をお願いしたいとか、アフターコロナ時代、まちづくりと連動した学校整備をお願いしたい等の要望がありました。

1月6日、生涯学習課の課長補佐と打合せを行って、「寒河江市文化財保存活用地域計画」の「措置」について、関係各課長とも確認したことの報告を受けております。「地域計画」については、議員懇談会、2月にパブリックコメント、3月に文化庁提出という段階取りになっているので、来週に市長に説明することを確認したところです。

12時30分から、宇井啓先生の御葬儀に、JAさがえ西村山会館にて一般焼香しております。

15時から、成人式に係るコロナ対策について生涯学習課村上主査と2役にレクチャーを行っております。防災危機管理課の担当課長も出席しております。

1月7日9時30分から、ハートフルセンターで令和3年度西村山広域行政事務組合消

防本部消防職員意見発表会に、審査委員長ということで出席しています。寒河江市立病院の渡辺総看護婦長、西村山広域行政事務組合の佐藤消防長の3名で審査をしたところで、6名の方が大変立派な発表をしてくださいました。最優秀賞が消防署大江分署消の吉田廉消防士の「アナログ活動」、優秀賞が消防署第1課の矢口郁哉消防士「この機能使ってください」でした。

19時30分から、「寒河江市立学校のあり方について」答申の、第2回地区説明会を柴橋地区コミュニティセンターで開催しました。吹雪の中でしたけれども、約10名の方が出席して、学校がなくなると地域の活気が失われるのではないかというご意見などが出されております。

1月8日13時30分から、令和3年度成人式ということで、市長式辞と國井市議会議長のみの来賓祝辞、また成人代表2名の挨拶が主な内容で、約30分の式典でした。250名ほど出席しておりました。久しぶりだということで、なかなか会場を立ち去ろうとしない姿がたくさんありました。8月とは違って、女性の方はほとんどが着物姿で、記念写真を撮る姿が大変多かったようであります。来られなかった方には、YouTubeでのライブ配信も行っております。

1月9日であります、LOGOチャットで、(高松)スポーツ少年団関連で、コーチや児童が体調不良でPCR検査を受けている、という情報が入り、市役所に集合しております。情報共有化して、さらに関係する2校の校長先生からも情報も収集して、今後の対応について共有したところです。

翌日14時から、第77回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が急遽開催されて、市内において新型コロナウイルスの新規感染者が拡大傾向にあるということで、市の注意警戒レベルを0から2に引き上げることが承認されております。

1月11日15時から、第78回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されて、この時は一日で注意警戒レベルを2から3に引き上げることが承認されております。学校教育課で作成した「寒河江市における新型コロナウイルス対応の目安及び学校の行動基準」というのがありますが、これについても情報の共有化を行いました。

16時30分から、臨時市校長会をZOOMで開催しております。新型コロナウイルス対策本部会議での内容等をお話申し上げて、「寒河江市における新型コロナウイルス対応の目安及び学校の行動基準」に照らしての各学校の対応についての確認と情報共有を行ったところです。この時には17日(月)まで、3校とも部活動を中止すること、それから18日(火)からコンパクト給食(盛り付けの回数を極力減らす)をやるということを確認したところです。

17時30分から、山形新聞寒河江支局黒田支局長さんから取材があり、今申し上げた内容が新聞に掲載されたところです。

1月12日、ZOOMで校長会を開きました。挨拶は「教育長通信」第48号(別紙参照)で行っております。

11時30分から、学校教育課長、指導推進室長、防災危機管理課長と新型コロナの感染状況について情報共有するとともに、県発表で、寒河江市内スポ少でクラスター発生ということが発表されるということを想定しての、取材対応などについて検討したところです。

13時から、スポ少クラスター発生に係る対応の確認を、スポーツ振興課長を加えて行いました。スポーツ少年団本部長を通して、スポ少を当面の間活動中止(レベル2になるまで)とする文書を用意することや、県公表を受けての取材対応の準備を行うことを確認しております。

16時から、第79回新型コロナウイルス感染症対策本部会議ということで、スポ少中止要請を行ったことの報告がなされております。

1月13日9時30分から、「寒河江市文化財保存活動地域計画(案)」の議員懇談会に向けた市長レクを行っております。

10時30分から、「寒河江市学校施設整備計画(案)」についての打合せを、学校教育課長、指導推進室長と行っています。

1月14日10時から、村山教育事務所学力向上支援チームによる学校訪問が寒河江小学校で行われ、阿部太一教諭の5年生の算数「割合」の授業を参観させていただきました。アドバイザーの菊地宏哉先生、武石指導主事と振り返りをさせていただきました。

13時30分から、一般社団法人県発明協会・活動支援員の奥山隆一様と、県産業労働部工業戦略技術振興課・科学技術振興専門員の高橋義行様等がみえられて、県発明協会への出前講座の活用についてのアドバイスを受けております。この後、寒河江工業高校や市内企業等へ発明協会の理解啓発のために今後訪問したいとお話がありました。

1月17日9時15分から、「寒河江市学校施設整備計画(案)」の検討を学校教育課長、指導推進室長、課長補佐、主任、主査と行っております。

16時から、第81回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催され、本市における感染者の状況等や市民対象無料PCR検査実施状況について情報共有を行っております。

1月18日15時45分から、11月に市内小学校5・6年で実施したデジタル・情報活用検定(Pプラスジュニア)事後研修会に、ZOOMで参加したところです。ベネッセコーポレーション商品企画開発本部の佐伯元章様と同小中学校事業部の川端恵太様から、寒河江市の結果報告が行われ、それを踏まえての実践交流がなされております。若い先生方が情報活用能力の向上に向けて意欲的に取り組む姿を感じることができ、心地よい研修会でした。キーボードのタイピングも、大人のレベルくらいになっているのではないかとという学校もあって、高い評価を頂いたところです。

1月19日15時から、第2回市英語教育推進会議(中：GTEC分科会)にZOOMで途中まで参加しておりますが、ベネッセの川端恵太様より、市内中学校2年生で実施したGTECの結果及び分析の説明をしていただきました。ListeningとSpeakingが各学校の意識的な取り組みで伸びたとのことであらうと思っております。

15時30分から、第1回豪雪対策本部会議が開催されました。積雪深が80センチになったことにより、連絡本部から対策本部となりました。その後、第82回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されております。今後のワクチン接種計画について情報共有を行ったところです。

1月21日9時30分から、市議会議員懇談会が開催され、「寒河江市文化財保存活用地域計画(案)」について、担当の生涯学習課三井補佐より、概要版を基に説明を行っております。

9時50分から、次週に予定されている市政調整会議、総合教育会議に向け、「寒河江市学校施設整備計画(案)」について、学校教育課長、指導推進室長とともに、市長・副市長にレクチャーを行っております。

15時45分から、設楽総務課長が来られて、市政調整会議で提案される総務課担当の令和4年度の組織改編(案)についてレクチャーを受けました。令和4年度からの学校再編整備計画に係り、学校教育課内に学校再編整備室を新設することと、慈恩寺テラスが完成したことで、慈恩寺振興課を解散するとともに、生涯学習課に慈恩寺振興係を設けることについて資料をもとに説明を受けたところです。

1月24日9時から、マンデーミーティングがあり、市長からは、1～2月がコロナは正念場になるだろうということ、予想されたイベント等中止、延期せざるをえないが、そういう時期に、今後のこと、事業のことを改めてじっくり考えてほしいということでありました。ポストコロナで、前に戻ることはできないが、新しい取組みに、頭を切り替えて考えてほしいというお話がありました。市役所を訪れた市民の方から、職員の対応がよかったという手紙をいただいた話も伺ったところです。

1月25日10時から、県教育委員会主催の「地域と学校の連携・協働研修会」にZOOMで参加しました。県内から約80名参加しておりましたが、本市では、寒河江中部小、西根小の学校運営協議会委員や地域コーディネーターが参加しておりました。この中で印象に残った言葉として、高校のコミュニティ・スクールがどんどん導入されていく中で、考え方として「エリア・コミュニティ」という考え方もあるが、「テーマ・コミュニティ」という視点もあるだろうということをご提示くださり、その考え方に共感することができました。また、学校を核としてコミュニティを創出していくという「スクール・コミュニティ」という考え方を知ることができました。

13時45分から、市政調整会議があり、3議題について協議しました。1点目は、学校施設整備計画(案)についてで、学校教育課長より説明しました。市の財政負担を考えた場合、ロードマップの見直しが必要ではないかという議論となり、再度、検討することになり、2月14日に再度市政調整会議を開くことになりました。また、人口ビジョンによる児童生徒数の今後の推移の算定についても疑問があるのではないかという意見もありました。2点目が、令和4年度の組織改編について総務課長から提案あり、学校教育課内に学校再編整備室を新設すること、慈恩寺振興課を解散し、生涯学習課に慈恩寺振興係を設

けることが説明されました。3点目が、令和4年度のイベントカレンダーについて、企画創成課長より説明があったところです。

16時から、第84回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催され、1月27日(木)からまん延防止重点措置が山形県も適用なることから、それを想定した対応について協議して、公共施設の貸し出しなどについて制限をすることが了承されております。

1月26日10時45分から、市町会長連合会長の菊池進様と面会し、2月の理事・評議員会で、学校のあり方についての経過説明、4月の町会長連合会総会でコミュニティ・スクールについて説明してほしいとの依頼を受けたところです。

15時30分から、第4回管内教育長会議がありました。次年度からの管内教育長会長を山形市固定でなく、西村山、北村山の持ち回りで行うことが了承されたところです。

1月27日10時から、慈恩寺上の寺遺跡発掘調査報告書印刷製本に係る入札を行ったところです。

○軽部 賢 教育長

それでは、質問等ございましたらお願いします。

今回は事務局からの提出議案がございません。その他皆様の方から何かございますか。なければ以上をもちまして、教育委員会を閉会したいと思います。ありがとうございました。

5 閉 会 午後1時40分